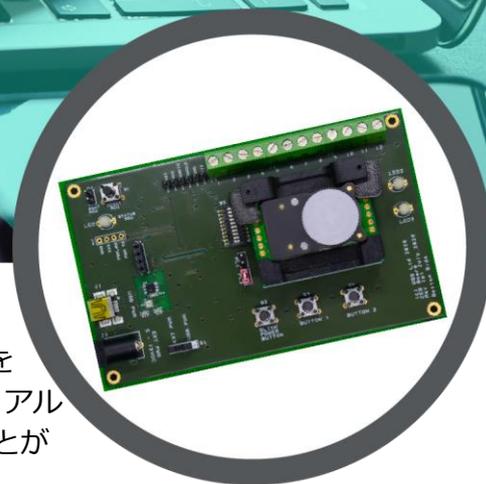


Sensor Evaluation Board Co2IR®-Blink

- 専用ボードとソフトウェアを使用して、CO₂センサのリアルタイム評価が可能
- CO₂、温度、気圧、湿度をリアルタイムにグラフ化
- センサの消費電流をグラフ化するためのスナップショットモード
- タイムスタンプを付けて、CO₂、温度、気圧、湿度のデータを記録
- センサの電源再投入機能



センサ評価ボード(SEB)

センサ評価ボード(SEB)は専用のハードウェアやソフトウェアを作成することなく、Co2IR®-Blink CO₂センサのセンサ性能をリアルタイムにテストし、アプリケーションへの適合性を評価することができます。

また、Co2IR®-Blink CO₂センサのパワーサイクリングをサポートするように設計されています。

この評価ボードでは、CO₂パラメトリックの性能を測定してグラフ化したり、温度、気圧、湿度がセンサの性能に与える影響を評価したりすることができます。

また、センサのあらゆる動作モードでの消費電流を測定する機能があり、消費電力を正確に評価することができます。さらに、CO₂の測定値やその他の環境センサのデータを記録し、後で分析することができます。

センサ評価ボードはUARTまたはI²Cモードのいずれかでセンサと通信し、実際の動作と同じ動作特性が得られます。センサは、評価ボード上の他のすべての電子機器から分離でき、エッジコネクタを介して直接制御できるため、センサのレジスタから直接データを読み書きできます。

センサ評価ボード

- センサ評価ボード
- USBケーブル
- Co2IR®-Blink(別売り)

ご注文方法

- 型式：SEB-Blink
- CO₂センサは別売りです

ソフトウェアインターフェース

